

ごあいさつ

いつもセブン銀行をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

2001年にATMサービスを主とする銀行として誕生したセブン銀行は、常にお客さまの立場で「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」使えるATMサービスの提供に努めてまいりました。おかげさまで開業から15年目の現在では、1日200万人を超えるお客さまにご利用いただいています。

近年、日本を訪れる外国人旅行者数が順調に増加しており、さまざまな面で受入環境の整備が進められています。日本では海外で発行されたキャッシュカード・クレジットカードなどを利用できるATMがまだ限定されていますが、セブン銀行ATMはこれらのカードで日本円を引出すことができるため、海外からのお客さまやインバウンドビジネスにかかわる皆さまに大変喜ばれています。2015年12月からは、海外発行カードご利用時のATM画面、明細票、ATM音声を、従来の5言語対応から12言語対応にしたことで、より安心してご利用いただけるようになりました。今後も、空港・駅・商業施設・観光地など必要とされる場所へのATM設置やATM機能の拡充を通じて、すべてのお客さまの利便性向上と経済活性化に貢献していきたいと考えています。

また、海外でも国内のATM事業の経験を活かしつつ、現地の事情に合ったATMサービスを展開しています。米国完全子会社FCTI, Inc.は、2015年7月に7-Eleven, Inc.

との間で米国内のセブン・イレブン店舗へのATM設置について契約を締結しました。2017年7月からの設置に向けて、準備を進めています。

これらの取り組みと並行して、当社商品・サービスをより安全にご利用いただくためのさまざまな対策も講じています。近年、インターネットバンキングにおける不正送金などの金融犯罪が社会問題となっています。このような問題への対応として、「スマートフォン認証」を2015年11月より導入しました。またATMでは、国内の銀行取引きで実施していたICチップ取引対応を、2015年12月より海外発行カード取引きにも順次拡大しています。

私たちは、お客さまへ安全かつ効率的な決済インフラを提供し続けることこそが、私たちの果たすべき最も重要な責任だと考えており、事業を継続・発展させていくために、すべてのステークホルダーに対してCSR（企業の社会的責任）を果たしていくことが必要不可欠であると認識しています。

これからも、皆さまの期待と信頼に応えるため、常にお客さまの立場でニーズを把握し、ATMサービスを中心とした金融商品・金融サービスを「より便利に、より身近に」していくため、誠実に努力を続けてまいります。皆さまには、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2016年1月



代表取締役会長
安齋 隆



代表取締役社長
二子石 謙輔